



雪で白く染まった胆沢平野。「えぐね」に囲まれた家々が点在する景色は、水墨画のような美しさを見せる

奥州遺産 No.5

「ひとを越え
受け継がれるもの」
=胆沢平野=

胆沢平野には、現在でも、日本の原風景に例えられる美しい景色が広がっている。それは、田畠の中に家々が点在する「散居景観」だ。富山県の砺波平野、島根県の出雲平野と並び、胆沢平野は「日本三大散居集落」の一つに数えられている。

家の北側と西側には「えぐね」と呼ばれる屋敷林が、覆いかぶさるように立ち並ぶ。これは、秋や冬の時期に北西の風が吹くため、その厳しい風雪から家を守る防風林として植えられてきた。また、家の周りに燃料となる薪を積み重ね、垣根のように巡らせた「きづま」も特徴的だ。現在では、数が減ってきたものの、新里地区や柳田地区では今でも見ることができる。

居住性や農業との結び付きなどから、先人が築き上げ、守り続けてきた散居集落。昔と変わらぬ景色は、わたしたちの心に古き良きふるやかの姿を刻む。

木と鉄の長所を合わせた第三の工法 パナソニック耐震住宅工法

テクノストラクチャー

選ばれるのは、地震に強い住まいです。

パナソニック電工の開発した「自動躯体設計システム」で全棟388項目^{*}の構造計算を行っています。※多雪区域は440項目

パナソニックビルダーズグループ

高惣建設株式会社

TEL:0197-22-3111 FAX:0197-22-3120 <http://www.takasou.net/>



環境配慮

電気や水道の使用量を抑えた、省エネ設計の設備を採用
住まいまるごと、環境に配慮

最高等級

緻密な構造計算が証明する地震に強い家
最高等級^{*}の耐震等級

自由設計

構造強度がもたらす広々空間、可変設計
自由設計と選べるスタイル

※住宅性能表示で求められる条件に適合するかどうか(パナソニック電工の構造計算によって確認した結果です。敷地条件やプランにより等級が変わる場合があります。)

検索